

平成26年度警察庁補正予算の概要

追加額 15,400百万円

第1 災害復旧・災害対応の強化

大規模災害対策の推進 1,715百万円

- ・ 災害警備用資機材・災害訓練施設の整備 617百万円
 平成26年中に発生した土砂災害・火山災害等を踏まえた災害警備用資機材及び実践的な訓練を行うための災害訓練施設の整備
- ・ 警察情報通信基盤の耐災害性の向上 1,098百万円
 大規模災害発生時等における警察の情報収集・伝達機能を確保するための無線中継所リンク回線の更新

警察活動の拠点施設の整備 1,672百万円

- ・ 警察施設の耐震化等 1,672百万円
 警察活動の拠点となる警察署の耐震改修及び機動隊庁舎、警察学校等の整備

第2 安全・安心な社会の実現

最近の犯罪情勢等への対処 12,013百万円

- ・ 鑑識・鑑定資機材の整備 2,220百万円
 危険ドラッグを使用した者による事件・事故が多発していることに加え、法改正により危険ドラッグに係る規制が強化され、薬物鑑定の重要性が高まっていることなどを踏まえた鑑識・鑑定資機材の整備
- ・ サイバー空間の脅威への対処 466百万円
 インターネットバンキングに係る不正送金事犯など不正プログラムを使用した事件の増加や不正プログラム自体の高度化等、深刻化・複雑化するサイバー犯罪・サイバー攻撃の捜査や電磁的記録の解析に必要な資機材の整備
- ・ 捜査資機材等の整備 2,178百万円
 依然として厳しい暴力団情勢など、最近の治安情勢を踏まえ、監視カメラや取調べの録音・録画装置など各種犯罪の捜査・取締りに必要な資機材や無線機等の整備
- ・ 警察機動力の整備 7,149百万円
 警察活動を迅速かつ的確に行うために必要な警察用車両・船舶・航空機の整備